

2024年度 ソフトボール部の指導方針について

2024年4月作成

1 指導体制

顧問 2名
外部コーチ 0名
その他()

2 年間目標

・都大会出場を目指し、日々の練習を効率を上げる。
・「一笑懸命」のスローガンのもと、真剣な練習の中でも仲間とソフトボールをプレイする楽しさ、喜びを味わえるようにする。
・常に感謝の心を持ち、ソフトボールだけでなく学業や学校生活すべてに全力で取り組む。

3 指導方針

・練習メニューの作成や技術指導などを生徒主体で行う。
中高合同で活動しており、高校生がリーダーシップを発揮し、中学生を牽引できるようにする。
・挨拶や身だしなみ、時間厳守などの生活面でも学校の模範となるよう心掛ける。
また、自分が置かれている環境が当たり前だと思わず、周囲に感謝の心を持つことができるよう意識付けをする。

4 指導内容・方法

安全管理のため顧問は可能な限り練習を監督するが、上級生がリーダーシップを発揮できるよう、基本的な指示は生徒に行わせる。
教員は生徒が安全性・効率性が欠けた練習をしないよう注意深く見守り、必要に応じて指示やアドバイスをする。

5 主な年間計画

学期	月	活動内容
1 学期	7	
	8	中学生:夏期大会と、大会に向けた練習 高校生:私学選手権・城北大会と、大会に向けた練習 中高合同:合宿(長野県)
2 学期	9	
	10	
	11 12	中学生:秋季大会と、大会に向けた練習 高校生:新人大会・私学新人戦と、大会に向けた練習
3 学期	1	
	2	
	3	春季大会やインターハイ都予選に向けた練習

合宿や遠征など宿泊を伴う活動については、必ず記載する。